

令和4年度新規事業実施（案）について  
（地方創生推進交付金事業）

# ① 子育て応援タクシー（仮称）運行実証事業（案）

## 【課題】

- ◆ 人口減少や新型コロナウイルスの影響による公共交通利用者の減少
- ◆ 習い事などの送迎の負担（アンケートの結果から）
- ◆ 家庭による教育格差

## 【目的】

- ◆ 交通弱者である低年齢層に対する公共交通の利用促進 → 持続可能な公共交通の維持
- ◆ 子供の習い事の送迎に対する負担解消



おもやいタクシーのAI配車システムを活用した相乗り型の  
「子育て応援タクシー（仮称）」実証実験を実施

# ① 子育て応援タクシー（仮称）運行実証事業（案）

## 【実証概要（案）】

- ◆ 実証期間：令和4年9月1日から9月30日まで
- ◆ 運行時間：平日17：00から20：00まで（予約受付当日7：30から19：30まで）
- ◆ 対象者：小学4年生から中学3年生まで
- ◆ 予約方法：交通アプリ「おでかけあらお」（電話予約なし）
- ◆ 利用料金：定額200円
- ◆ 運行範囲：荒尾市全域
- ◆ 運行車両：おもちゃい車両orセダンorジャンボタクシー
- ◆ 運行台数：最大2台
- ◆ 運行主体：荒尾市タクシー協会

## 【実証実験のねらい】

- ◆ 有償サービスとしてのニーズ確認
- ◆ 需給バランスの確認



実証事業イメージ


## ② 高齢者移動活性化に向けた実証事業（案）

### 【課題】

- ◆ 高齢者による交通事故の多発
- ◆ 自動車免許返納による外出機会の減少

### 【目的】

- ◆ 免許返納後の安心安全な移動手段の確保
- ◆ 自動車から公共交通への転換による公共交通利用促進



「おもやいたクシーパス」制度構築

免許返納を検討する方が、免許返納後の移動に対する不安感を軽減できるよう、  
1か月間限定でおもやいたクシーの乗り放題制度（おもやいたクシーパス）の構築に向け、  
実証実験を実施する。

## ② 高齢者移動活性化に向けた実証事業（案）

### 【実証概要（案）】

- ◆ 実証期間：令和4年8月1日から同年12月31日まで
- ◆ 対象者：免許返納を検討する高齢者のうち、荒尾市地域包括支援センターがモニターとして選定したもの（10名程度）
- ◆ パス購入費：2,000円/1か月（1回限り）

### 【実証実験のねらい】

- ◆ 本事業による免許返納促進効果の確認
  - 乗り放題期間終了後、アンケートを実施する
- ◆ 利用頻度の確認
  - パス所有者の利用状況を確認し、おもやいたクシーの運行に与える影響や対象者拡大の可能性を確認する